

IPM実践指標(ブロッコリー)

管理項目		管理ポイント	点数	チェック欄		
				昨年の 実施状況	今年度の 実施目標	今年度の 実施状況
予防	病害虫・雑草の発生しにくい環境の整備	健全種子の確保	消毒されている種子を使用する。消毒されていない種子は粉衣等の処理を行う。	1点		
		健全苗の育成	前作での病害・雑草の発生のない育苗圃場を選択する。または、セルトレイ育苗とする。	1点		
			品種の特性に応じて、適正な播種量、施肥量等を守り、病害が発生した場合は速やかに処分する。	1点		
			育苗中は過度の灌水を避けるなど、高温多湿にならないようにする。	1点		
	栽培圃場周辺での雑草管理	圃場周辺の雑草を除去し、病害虫雑草の圃場内への侵入を防止する。	1点			
	土壌pHの矯正	土壌pHを測定し、pHが低い場合には石灰質資材を施用し、土壌の酸度を6.5以上に矯正する。	1点			
	施肥	作付け前には土壌診断を受け、診断結果を参考にして適切な施肥を行い、3要素(窒素、リン酸、カリ)の過剰施肥を避ける。	1点			
	土づくり	完熟堆肥の施用や、緑肥作物のすきこみによる土づくりを行い、病気に掛かりにくい強健な作物栽培に心がける。	1点			
	排水対策	排水が悪い圃場は暗渠排水の設置、通路や排水口を整備する等の改善を行う。	1点			
	栽植密度	品種に応じた適正な栽植密度とする。	1点			
判断	防除要否、タイミングの判断	発生予察情報等の活用	病害虫防除所の発生予察情報等を参考にするなど、病害虫の発生動向を注視し、防除計画を作成する。	1点		
		気象情報の把握	週間天気予報等の気象情報を把握し、防除の要否を判断する。また、適期防除を心がける。	1点		
		トラップの設置	フェロモントラップを設置し、害虫の発生動向を把握することで防除の要否、防除時期の判断をする。	2点		
		病害虫の観察	近隣の作物や畦畔の雑草での病害虫の発生状況を確認し、圃場での発生を予測するなどの判断材料とする。	1点		
			病害虫の発生状況を観察し、発生初期に薬剤散布を行うなど効果的な防除を行う。また発生が極めて少ない場合は捕殺や抜き取りを行う。	1点		
		土着天敵の確認	化学農薬を使用する場合は、その使用前後で最低1回はクモ、寄生蜂等の当該地域に通常生息している天敵類の発生状況を確認する。	1点		
防除	耕種的防除	連作の回避、輪作	根こぶ病などの連作障害がみられたら、アブラナ科以外の作物に変更する。また、圃場内での雑草種子の増加を防ぐため、田畑輪換、輪作などを行う。	1点		
		適正な品種の選定	作型に応じた品種選択を行う。	1点		
		雑草管理	植え付けまでに雑草が発生した場合は、種子の結実前に耕起耕耘を行う。多年生雑草は地下茎まで抜き取り、適切に処分する。	1点		
			中耕や土寄せは外葉が大きくなるまでの雑草の小さい時期に行う。	1点		
		収穫後残渣の処理	収穫後残渣は病害虫の発生源となるため、早めに処分する。	1点		
	生物的防除	生物農薬の利用	ハスモンヨトウ、コナガ等に対して生物農薬(BT剤、ボーベリア菌製剤等)を利用する。	1点		

IPM実践指標（ブロッコリー）

管理項目			管理ポイント	点数	チェック欄		
					昨年の 実施状況	今年度の 実施目標	今年度の 実施状況
防除	物理的 防除	防虫ネットの設置	育苗施設や育苗圃場は防虫ネット等により、害虫の侵入を抑制する。	1点			
		マルチング	マルチングを行い、雑草の発生を抑制する。利用可能であれば、生分解性マルチ、再生紙マルチなどを利用する。	1点			
	化学的 防除	農薬の使用全般	作物の生育に併せ、十分な薬効が得られる範囲で最少の使用量となる最適な散布方法を検討した上で使用量・散布方法を決定する。	1点			
		粒剤の利用	定植時に粒剤等を処理する。	1点			
		薬剤の選択	土着天敵が生息している場合には、土着天敵に影響の少ない選択性殺虫剤(IGR剤、BT剤等)を利用する。	1点			
			特定の薬剤、同系統の薬剤を繰り返し使用しない(気門封鎖系剤を除く)。	1点			
			前作および圃場での雑草の発生状況、草種等を確認し、適切な除草剤を選定し処理する。	1点			
		飛散防止	農薬散布を実施する場合には、適切な飛散防止措置を講じた上で使用する。	1点			
その他	作業日誌	病害虫・雑草の発生状況、農薬を使用した場合の農薬の名称、使用時期、使用量、散布方法等のIPMに係る栽培管理状況を作業日誌として別途記録する。	1点				
	研修会等への参加	県や農業協同組合が開催するIPM研修会等に参加する。	1点				
				合計 点数			
				対象 IPM計			
				評価結果			